

目次

監訳のことば

訳者まえがき

原著まえがき

一 気がかりなこと

一・一 はじめに 1

一・二 鉱床を理解するための三要素 6

二 すぐには金持になれない——探鉱と鉱山開発

二・一 はじめに 17

二・二 探 鉱 20

二・三 鉱山の開発 25

二・四 結 論 30

三 水——もつとも基本的な資源

三・一 はじめに 32

三・二	地下水	36
三・三	地表水	40
三・四	水の長距離輸送	41

四 月並みの抵当物件——建築の材料

四・一	はじめに	44
四・二	石材	44
四・三	セメントとコンクリート	48
四・四	プラスチック	51
四・五	建材用粘土	51
四・六	ガラス	52
四・七	顔料	55
四・八	てん料	56
四・九	研磨材	57
四・一〇	建築用鉱物資源の可能な供給源量	58

五 過去の海の遺産——農業用ならびに化学工業用資源

五・一	はじめに	61
五・二	蒸発岩鉱床	63
五・三	海水から沈積した他の鉱物資源	70

五・四 海洋遺産の誤まった使い方 73

六 エネルギー資源——電気歯ブラシの台頭

六・一 はじめに 76
 六・二 化石燃料 78
 六・三 核燃料 91
 六・四 地熱発電 95
 六・五 結論 97

七 経済の骨組み——構造材用金属

七・一 はじめに 98
 七・二 鉄と鋼 99
 七・三 アルミニウム 108
 七・四 マンガン 111
 七・五 クロム 112
 七・六 フッ素 113

八 自然界における極度の濃集——微量元素

八・一 はじめに 115
 八・二 銅 116

九 お金と装飾——貴金属と宝石

八・三	モリブデン	121
八・四	ニッケル	121
八・五	鉛と亜鉛	126
八・六	水銀	128
八・七	スズ	130
八・八	タングステン	131
八・九	製錬	132
八・〇	結論	134

十 今日の海洋から得られるもの

九・一	はじめに	135
九・二	宝石類	136
九・三	白金	140
九・四	銀	142
九・五	金	145
一〇・一	はじめに	148
一〇・二	海水	149
一〇・三	海洋底	150

十一

〇・四 海洋鉱物資源開発の問題点

〇・五 海洋資源は果して開発されるか

この章もお忘れなく

.

索引 付録

